



ひら おか ます お
平岡 益生

こうめいとう ぎいんだん
公明党議員団

小型家電リサイクルについて

問 小型家電に含まれる「レアメタル」や「貴金属」の多くは輸入に依存し、その大半はリサイクルされずゴミとして埋立て処分されている。小型家電リサイクル法が、本年4月より施行されたが、制度導入は市町村の任意である。津市の循環型社会構築に向けての積極的な取り組みを期待する。

すでに取り組んできた経過も踏まえ、今後の方向性は。

答 小型家電のリサイクルは、テレビや冷蔵庫等の廃棄について定める家電リサイクルとは異なり、法的な義務付けはされていないが、本市では一般廃棄物処理基本計画において、資源循環型社会の構築を目指すことを基本方針としていることから、有用金属等の再資源化を目的とする小型家電リサイクルについても、積極的に取り組んでいく。

現在、国のモデル事業として先行実施した自治体の事例を調査するとともに、収集や処分の担当部署も含め環境部全体を対象品目や回収方法等について議論を重ねている。

小型家電リサイクル法では、国が定める認定事業者がリサイクルを行うため、今後は認定事業者との調整を行い、具体的な実施方法を決定していく。

●その他の質疑・質問●

- マイナンバー制度について
 - ・制度導入で市民のメリットは
 - ・情報漏洩対策は
 - ・活用が期待される分野は
- 地域防災対策に係わって
 - ・緊急事態への対応力強化策は
 - ・要援護者の支援強化策は
 - ・被災者支援システムの現状は
- 子ども・子育て3法について
 - ・病時・病後時保育の拡充
 - ・支援事業計画の策定は など



▲小型家電リサイクルの対象となる主な物



た なか かず よし
田中 千福

けんとくろうぶ
京都市クラブ

人・農地プランの作成について

問 集落・地域が抱える「人と農地の問題解決」のため、集落・地域における話し合いによる未来の設計図作成について、今後中心となる経営体はどこか。中心となる経営体へどうやって農地を集めるのか。中心となる経営体とそれ以外の兼業農家、自給的農家を含めた地域農業の在り方など人・農地の問題を解決するために、地域の未来の設計図を作る手法とは。

答 人・農地プラン作成のメリットは、将来にわたる地域・集落の課題をそこで生活する皆さんで話し合い、地域の在り方、農業の在り方を人・農地プランとして位置づけ、青年就農給付金、分散^{さくほ}錯^{さくほ}圃^{さくほ}解消協力金等の奨励金や補助金等の支援のほか、地域の農業の担い手となる人材を新たに迎え充実させ、農地集積を一層促進させることで、地域農業が将来に向け継続可能とすることである。現在、合併前の旧市町村エリアを対象に9つのプランを作成しており、各総合支所、JA、農業委員会等と連携し、地域の情報把握を行いながら、地域、集落等への説明会を重ね、早期の取組みを促し、地域の抱える問題解決になるよう実情に即した集落単位での詳細なプラン作成に努めていく。

●その他の質疑・質問●

- 台風等災害時の対応とその後の対策について
 - ・被災箇所の調査はどのようにされているのか。公共災害と農地災害査定^{さだめ}の在り方、その後の工事発注はどのような基準でしているのか。災害後の被災関係者への対応について、特に工事期間、工事着手、工事完了などの報告の徹底をすべきではないのか など



▲人・農地プランの作成は農村集落の未来の設計図